



コミュニティ・スクールだより

令和5年度 No.33

1月22日 寄贈 巨大蜂の巣!

森格良さんから連絡をいただき、地域の方から巨大蜂の巣を寄贈していただきました。上林地域には、蜂取り名人さんもいらっしゃるそうです。直径70cm程もある立派な蜂の巣に、子どもたちや教職員から驚きの声が上がりました。1～3年生が見守る中、格良さんがのこぎりを使って断面がよく見えるように切ってくださいました。これは、黄色スズメバチの巣で、なんと9段づくりになっていました。格良さんと平岡尚徳さんが、蜂の巣の作られ方について教えてくださいました。子どもたちは、「うわー、でっかい!」「蜂が見える!」「9階建てのマンションみたい!」と、興味津々です。理科室に展示させていただきます。地域の皆さん、ありがとうございました。



1月24日 学芸会に向けて～坊ちゃん劇場の中村様から演技指導～

今年度も、坊ちゃん劇場の指導員の方をお迎えし、演技指導をしていただきました。照明に合わせて立つ位置を確認したり、誰かのせりふに周りが反応したりと、出演者が気持ちを通い合わせながらステージに立つことの大切さを教えていただきました。また、「動作を大きく見せる」「せりふの間をつなぐ」「相手(役者や観客)意識を持つ」などについても気を付けるポイントを教えていただき、改善点について具体的に考える時間となりました。中村様、ありがとうございました。



地域アンケートをありがとうございました

皆様からの貴重な御意見を参考にし、今後も地域とともにある学校づくりに生かしていきます。御理解と御協力に感謝申し上げます。

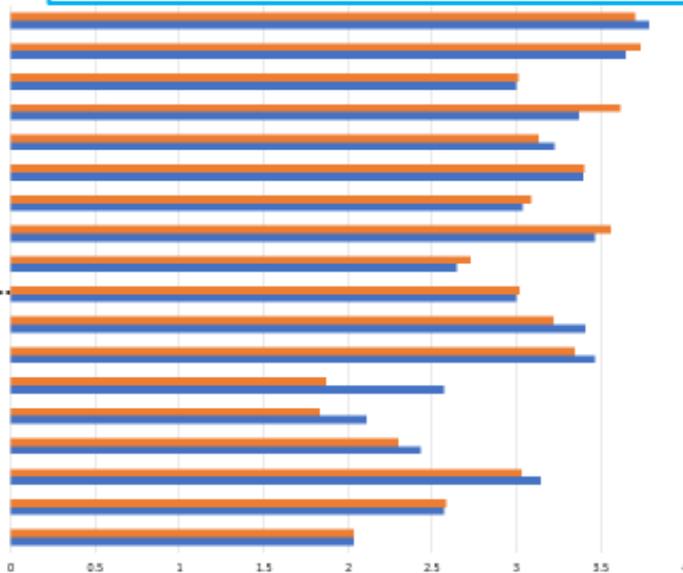
地域調査（R4年度とR5年度の比較）

地域の皆さんへのアンケート結果：学校と地域の関係について
令和4年7月と令和5年7月の比較より

- ・回答者の50%は、60代の方と70代以上
- ・昨年度の課題であった「コミュニティ・スクールについて知っている」「学校支援等で授業に協力することがある」が大きく上昇

学校と地域との関係

- Q1.あなたは近所の人へ挨拶している。
Q2.あなたは学校の先生が進んで挨拶してくれていると思う。
Q3.あなたは地域の行事や祭りに進んで参加している。
Q4.学校は地域のことに進んで関わってくれていると思う。
Q5.あなたは地域の役に立ちたいと思う。
Q6.あなたは近所の人をほとんど知っている。
Q7.近所の方は、ここぞというときに頼れる存在である。
Q8.あなたは学校を信頼している。
Q9.あなたは学校の先生と関わる回数が増えた。
Q10.あなたは地域の行事で協力したときに充実感を味わうことがある。
Q11.あなたは今住んでいる地域をよりよい地域にしたいと思う。
Q12.あなたは学校と地域は支え合う関係にあると思う。
Q13.あなたはコミュニティ・スクールについて知っている。
Q14.あなたは学校支援等で授業に協力することがある。
Q15.あなたは学校の先生と積極的に対話するように心掛けている。
Q16.あなたは学校の取組が地域の活性化につながっていると思う。
Q17.あなたは学校のめざす児童像を知っている。
Q18.あなたは学校運営協議会で話し合われた内容を知っている。



■ 令和4年7月 ■ 令和5年7月

地域調査（R4年度とR5年度の比較）

課題 R4 7月

- ・生徒の減少・少子高齢化・過疎化・伝統行事の継承（複数）・農家の後継者不足・住民関係の希薄化（複数）
- ・接することがないということが問題なのかもしれません。
- ・私はS中学校PTA副会長、コミスクのメンバーでもあります。が、PTAは身近ですがコミスクの認知度があまり高くないのかもしれないと思っています。もっとアピール宣伝していけたらと思います。

学校に求めること

- ・地域イベントへの協力
- ・地域と学校が連携を密にし、子ども達の成長を見守り育てている今のような関係を、これからもずっと継続して行ってほしい。小規模校ならではの良さや、他の学校以上に先生と子ども達のこの近い関係性も、これからの先生方に受け継いで行ってほしい。

課題 R5 7月

- ・細長を始め、区会、公民館など役割が多い。仕事との両立が難しいこともあり、それが影響して若い世代がどんどん少なくなっているのではないかと思います。必要なものは残しつつスリム化をしていくことも必要なのではないかと感じます。
- ・上林区をもっと盛り上げて活気のある楽しい地域にし、若い人達が増えていくこと。
- ・児童が少ないのでUターン、Iターンの受け入れを積極的に活動して欲しい。
- ・その土地で生まれ育った方と外部から引越してきた方との隔たりを感じる。
- ・生徒の減少・少子高齢化・過疎化・伝統行事の継承（複数）
- ・農家の後継者不足・住民関係の希薄化（複数）
- ・高齢者の足となる交通手段の確保・空き家問題。
- ・子供や若者がなくなり活気がなくなっていると感じる。
- ・小学校の存続、地域の衰退

学校に求めること

- ・上林区の中心的存在であり、情報の発信地である。
- ・今のコミュニティ・スクールが地域の方との歴史や体験学習ができてとてもよいと思います。
- ・地域を一緒に活性化する存在である。
- ・学力向上も大切ですが、精神的にたくましく他者を思いやる強さを育む児童の育成を望みます。
- ・今の学校の地域に関わる体制を継続したいです。
- ・今後も地域の行事等に積極的に参加してほしい。
- ・今後もコミュニティ・スクールだより発行を継続してください。
- ・子供たちと地域が関わる機会が増えること。

自由記述

- ・周りに小学生が居ないので、皆さんがどんな事をされてるのかコミュニティ・スクールで知る事が出来、楽しく読ませて貰ってます。
- ・今の平穏な暮らしが出来るのも、地域の方々の活動や上林小学校先生、PTAの方々に感謝します。
- ・地域おこし協力隊を受け入れて外部から来た人を受け入れる土壌を作るべき。
- ・地域の活性化と子供の減少の歯止めとなるような対策をみんなで考えていきたい。
- ・学校を残していただきたい。複式学級のメリットあります。
- ・継続は今後に有効です。お互いに努力しましょう。
- ・学校は大切な場所なので今後も存続してほしい。
- ・学校の先生方は、上林小学校のために運くまで頑張っていたいただいていると思います。

～学校と連携して地域の課題を解決したい～

- ◇少子高齢化 ◇地域の衰退 ◇学校の存続
- ◇農林業や伝統行事の後継者不足
- ◇地域の活性化 ◇役職のスリム化
- ◇交通手段の確保 ◇空き家問題